



県内外国人17.7%増 6248人

佐賀県で生活する外国人が急増している。2017年の推計人口は6248人(10月1日現在)で、昨年より1108人増え、増加率は17.7%。全国で最高だった昨年の増加率をさらに上回った。日本語学校が開校したことや、企業の人手不足で技能実習生が増えていく状況が背景にある。

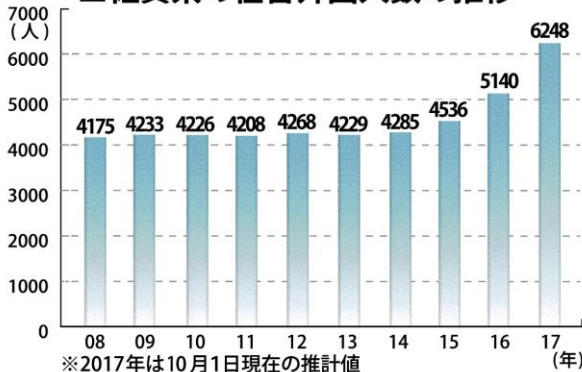
県によると、10年から14年の県在住の外国人数は4100人台から4200人(1400人増)、鳥栖(1400人増)と技能実習は426人、留

佐賀市23人増、伊万里(12人増)の3市だった。鳥栖市に日本語学校が開校した15年は4536人になり、16年はさらに約600人のうち中国籍が25%を占め、ベトナム19%、韓国・朝鮮14%、フィリピン12%、インドネシア9%。アジア系が目立っている。

在留資格別では技能実習が最多の1863人で全体の36.2%。次いで永住者975人、留学744人と

日本語学校開校など要因

■佐賀県の在留外国人数の推移



※2017年は10月1日現在の推計値
 ※2011年までは「外国人登録者数」として集計

学は87人それぞれ増えた。県国際課は「一般論として、外国人人口が1%を超えると課題が表面化してくるといわれる。佐賀県は現在0.6%ほどで、現段階から多文化共生や災害時の対応などセミナーを開き、県民や在住外国人への啓発を進めたい」としている。

佐賀市国際交流協会は「日本人は価値観や宗教など多様性を認め、外国人はごみ出しなど日常のルールを知る必要がある。協会として、どのような活動に取り組みべきか考えたい」と話す。(山口貴由)

(佐賀新聞 2017.12.4 付)

◎グラフから読み取ろう

○「佐賀県の在留外国人の推移」をみて、2008年から2017年までの推移を説明しよう。

◎記事から読み取ろう

市町別で多い順にまとめよう。(2016年)

	市町	外国人数(人)	増加数(人)
1			
2			
3			

○国籍別に多い順にまとめよう。(銅年)

	国	割合(%)
1		
2		
3		
4		
5		

○在留資格別に多い順にまとめよう。

	在留資格	人数(人)
1		
2		
3		

○県内外国人が増加している背景や原因は何ですか。

○2016年～2017年の増加率は17.7%です。2015年～2016年の増加率は何%ですか。

◎自分の考えをまとめよう

*友達と意見交換したり、家族と話し合ったりしよう

○国際交流協会のいう「日本人は多様性を認め、外国人は日常のルールを知る」ためには、どのような活動に取り組むべきだと思いますか。具体的に考えてみよう。